

2017年度 人間力の検証（全学の学年推移）

－ マイステップのリエゾンポートフォリオ「人間力判定」のデータを活用した検証 －

FD 委員会、IR センター

本学は、『行学一如』の精神と『自利・利他円満』の理念を基に、「人間力、社会力をもつ人材」を育成している。

1. 学年ごとの回答者数

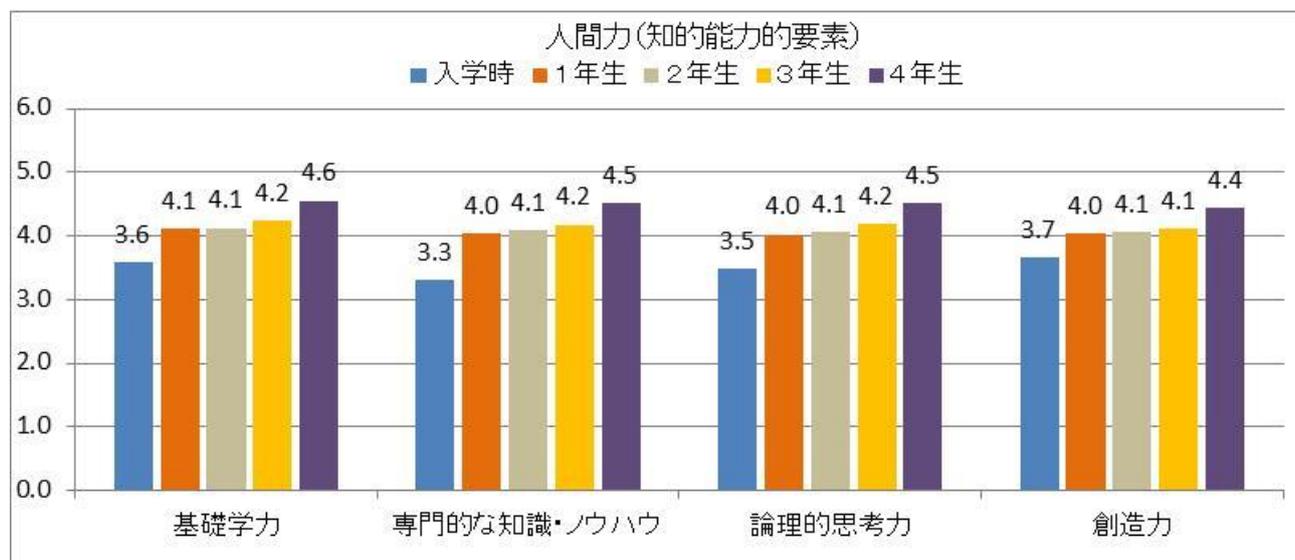
学年	人数	%
入学後	844	55.9
1年生	786	52.1
2年生	211	14.2
3年生	156	10.9
4年生	200	15.1

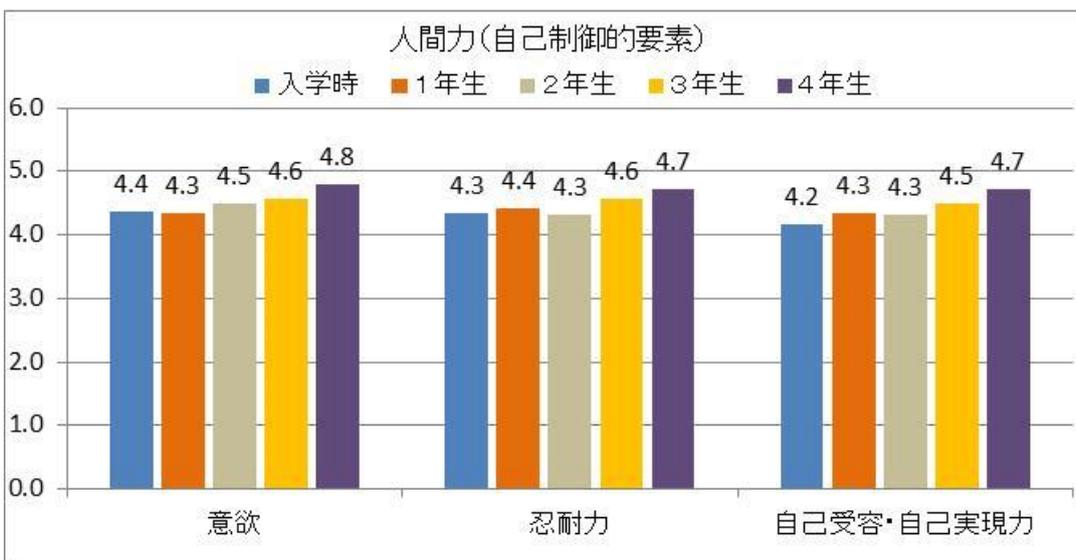
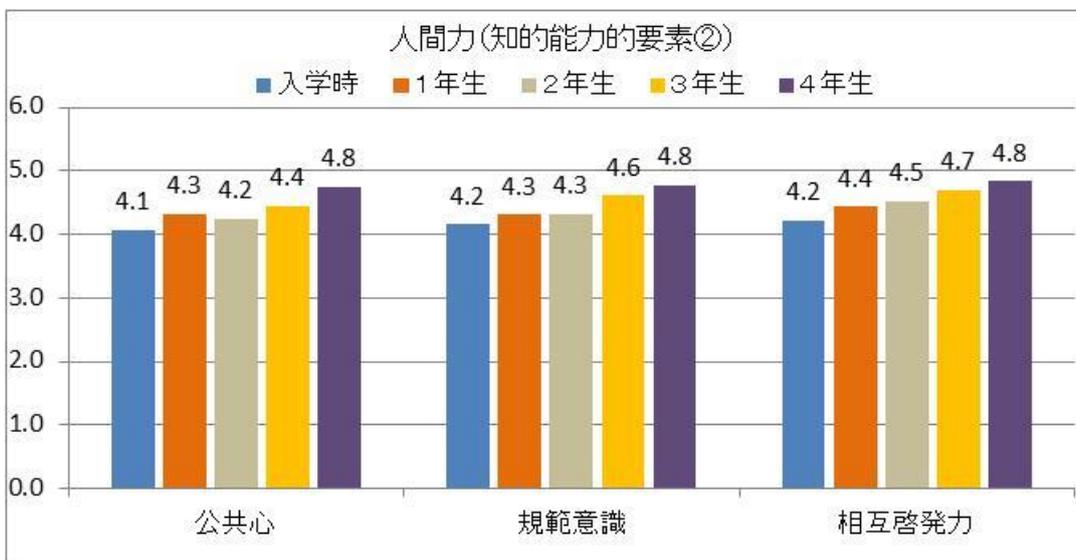
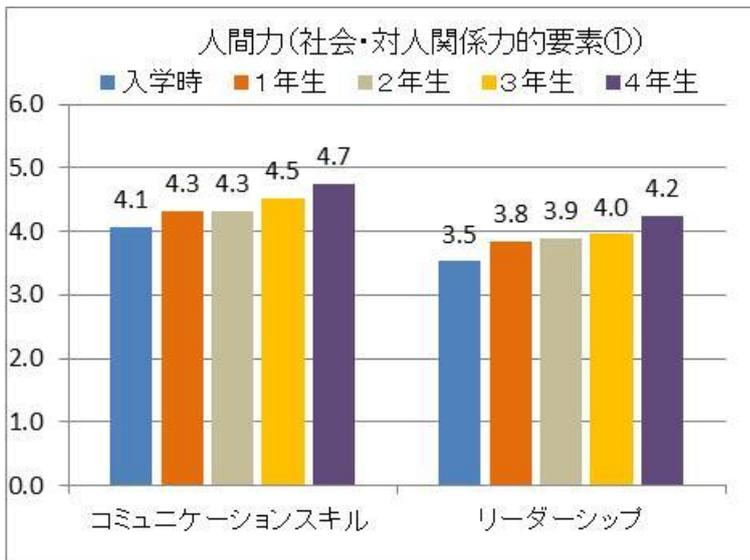
注1) %は、学年の全学生数における割合

注2) 入学後は6月末までのデータ。1年生～4年生は11月後半以降のデータ。

2. 人間力の学年ごとの推移

※選択肢は、1.全くそう思わない～6.非常にそう思うの6件法。





【まとめ】

基本的な傾向として、いずれの項目も学年が上がると高くなっていることが示され、本学での教育によって人間力が高まることが示された。ただ、その中でも、次のような課題が見いだされた。

- ①リーダーシップが、他の項目に比べて最も低かった。
- ②2年生の数値が全体的に低調である。「入学時」と「1年生」は同じ棒集団であるため、今年度の新入生がたまたま高い可能性もあるものの、原因の検討は必要だと思われる。

【参考】 人間力とは

「人間力」

社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力

※ 次のような要素を総合的にバランスよく高めることが、人間力を高めることと定義

構成要素	内容
知的能力的要素	「基礎学力(主に学校教育を通じて修得される基礎的な知的能力)」、「専門的な知識・ノウハウ」を持ち、自らそれを継続的に高めていく力。また、それらの上に応用力として構築される「論理的思考力」、「創造力」など
社会・対人関係力的要素	「コミュニケーションスキル」、「リーダーシップ」、「公共心」、「規範意識」や「他者を尊重し切磋琢磨しながらお互いを高めあう力」など
自己制御的要素	上記の要素を十分に発揮するための「意欲」、「忍耐力」や「自分らしい生き方や成功を追求する力」など

資料：内閣府「人間力戦略研究会報告書」(平成15年4月)